（様式４）

校　種	小　・　(中) どちらかに○	学校番号	２	学校名	宇都宮市立陽北学校

令和８年度　健康（体力・保健・食育・安全）に関する取組

１　健康（体力・保健・食育・安全）に関する主な実態

（１）定期健康診断・元気っ子健康体力チェックから

・肥満傾向生徒は３年生男子・２年生女子が県平均を上回っている。一方、痩身傾向(肥満度－２０％以上)　のある生徒は１７名で、1年男女ともに県平均を上回っていて，全体的に痩身傾向が高い。

・給食後の歯みがきが，少しずつ以前の習慣に戻りつつあるが，まだ歯みがきを行えていない状況なの生徒がいるので，引き続き呼びかけをしている。また，今年度は歯みがきの方法を小学校に倣い，9年間を通して取り組めるようにする。

・学年が上がるにつれ，男女ともに身体能力の向上が見られる。

（２）元気っ子健康体力チェックのアンケート及び国・県・市の児童生徒質問紙・学校質問紙などから（※体力・保健・食育・安全について，それぞれ記入する。）

・運動を週３日以上行っている生徒の割合は６４．９７％で市平均６５．４４％をわずかに下回っている。

・運動をするときは、1日にどれくらいの時間行うかという質問では、３０分未満と答えた割合が１９．５３％で市の平均１８．１２％を上回っている。その他の質問項目でも市の平均を下回っているものもあるが、運動習慣の定着が進んでいる傾向がある。

・健康診断の結果、早めの治療を心掛けている生徒は７９．６％で昨年度より増加している。

・朝食を毎日食べる生徒は、新２年生８２．３％、新３年生７４．０％で、新３年生は，宇都宮市の平均を若干下回っており，学年が上がるにつれて，喫食率が下がっている。

・給食の残食率は４．１％で昨年度より０．４％減少した。今年度は夏場と感染症が流行した時期に残量が増えたが、それ以外の時期は少なかった。

（３）授業や健康安全・体育的行事等への取組状況から

（※体力・保健・食育・安全について，それぞれ記入する。）

・体育的行事や保健体育科の授業への取り組みは意欲的である。部活動に入部している生徒も減少傾向にはあるが，全体的には入部している生徒が多いこともあり、論理的、計画的に物事を思考することができるため技　能が向上しやすい傾向がある。

・性教育サポート事業のアンケート結果からは、性を真剣にとらえ相手を大切にしようと考えている生徒が多い。

・食育だよりを通して、朝食の大切さについて保護者に啓発している。

・交通安全教室や学年集会，登下校指導を通して、危険予測や危険回避を行うなどの「自らの命を守る行動力」を高めようとしている。

２　今年度の重点目標

「生涯にわたって心身ともに健康で安全な生活を送るための資質や能力の育成」

３　今年度の取組（「第２次宇都宮市学校教育推進計画後期計画」に関する取組は文頭に★，「令和８年度指導の重点」に関する取組は文頭に□）

（１）望ましい食習慣の育成

・食育だよりの発行（通年）

□★お弁当の日の取組を通して行う食育の啓発

□★食事マナー強化週間の実施（６月・１０月）

（２）健康・体力の向上

□元気っ子健康体力チェックの適正な実施と結果の活用（６月）

□個人用パソコンを活用した思考力・判断力を育てる保健体育の授業の実践（通年）

□運動領域に応じた、意図的、継続的な補強運動の実施（通年）

□体育的行事（運動会）の内容の充実（５月）

□宮まつり　”宮っ子よさこい”（８月）

□陽北よさこい（１１月）

□感染症予防の啓発と実践

・学校園で統一した給食後の歯みがきの実施（エチケット歯みがき），染め出し

・ほけんだよりの発行（通年）

・地域学校保健だよりの発行

・性教育サポート事業・薬物乱用防止教室・がん教育事業の実施

★元気っ子生活習慣チェック（長期休業前）

（３）家庭・地域との連携協力

・保健だより、食育だよりの発行（通年）

★定期健康診断、元気っ子健康体力チェックの結果の通知と事後指導

（４）安全教育

□★学校内の日常生活に関する安全指導（通年）

・下校時の交通指導（通年）

・登校時の立哨指導（６月・９月・１２月・２月）

★学校設備の定期安全点検の実施（通年）

□★天候や設備状況・様々な災害等を想定した，場面に応じた安全指導（通年）

□★避難訓練の実施（地震，火災，水害対応：１回目）（不審者対応：２回目）

□★交通安全教室

・生徒会活動等での，安全に関する啓発運動（通年）

□熱中症対策として休日等の自転車通学の実施（６月～1 学期終了）